

7.6. ベトナムにおけるセプティックタンク設置に係る行政手続きの現状

ベトナム国においてセプティックタンクの槽容量は、建設省（MOC）「住宅および建築における給水および排水システムの規格の承認について（Decision No. 47/1999/QD-BXD）⁹」に従い、表 83 に示す方法、または、1 日の排水量（Q）が 5.5 m³未満の場合のセプティックタンク槽容量（W m³）は 1.5 × Q、Q が 5.5 m³以上の場合の W は 0.75 × Q + 4.25 m³と定められている。

しかしハノイ建設大学のベトアン教授によれば、ベトナムにおけるセプティックタンクに関する明確な設計基準や構造基準はなく、新たに建物を建築する場合は、建築基準法（建設省 Decision No. 04/2008/QD-BXD）6.1 に基づきセプティックタンクの設置は必須であるが、建設会社による排水量の把握（推定）は正確に行われておらず、セプティックタンクの設計や構造に関しては各建設会社独自のノウハウに依るところが大きいとのことであった。さらに、同教授によれば建設会社は各省の建設部局（DOC）に建築許可を申請する際にセプティックタンクの設計書も提出し、建設完了後には DOC 職員が検査するが、検査の際にセプティックタンクなど設備の詳細までは確認されないとのことであった。なお、セプティックタンクの技術基準として、ベトナムコンクリート協会がとりまとめた TCVN 10334:2014 が提供され MOC の承認を得ているが、プレキャスト鉄筋コンクリート製の槽容量 1.5 m³程度の小型のセプティックタンクが対象となっており、一般には普及していないとのことであった。

JICA 報告書¹⁰によれば、セプティックタンクの平均容量はハノイ市で 2.6m³、ハイフォン市で 1.9m³とされている。また、ダナン市の調査に関しては、セプティックタンクの 68.6%は設計計画には基づかず、個人で建設されたもので、31.4%は各家屋のオーナーから購入あるいは賃貸した世帯となっており現状のセプティックタンクに関する情報が把握されていない状況であると報告されている。

表 83 Decision No. 47/1999/QD-BXD 表 K-2 セプティックタンクの総容量（仮訳）

Gia đình đơn lẻ Số phòng ngủ 単一家族 寝室数	Nhiều gia đình hoặc căn hộ - một phòng mỗi căn hộ 集合住宅またはアパートメント - アパートメントごとに 1 部屋	Các sử dụng khác: Đương lượng thiết bị sử dụng lớn nhất theo bảng 7-3 その他の用途: 表 7-3 ⁹ 排水相当 量に基づく最大機器使用量	Dung tích bé nhất của bể tự hoại (m ³) セプティックタンクの最小容 量 (m ³)
1 hoặc 2	-	15	3,0
3	-	20	4,0
4	2 đơn nguyên	25	4,5
5 hoặc 6	3	33	5,5
-	4	45	7,5
-	5	55	8,5
-	6	60	9,5
-	7	70	10,5
-	8	80	11,0
-	9	90	12,0
-	10	100	13,0

- Extra bedroom, 568 liters per room.
- Over 10 housing units, for every 1 additional housing unit, an increase of 946 liters.
- Over 100 units of water-using equipment, for every additional unit of water-using equipment, an increase of 95 liters.

9 ABOUT THE APPROVAL OF STANDARDS OF WATER SUPPLY AND DRAINAGE SYSTEM IN HOME AND CONSTRUCTION No. 47/1999/QD-BXD (ベトナム語のみで英語訳日本語訳された文書はない)

10 国際協力機構：日本工営，ベトナム国 SDG 指標 6.3.1 モニタリング手法構築に係る情報収集・確認調査ファイナル・レポート (2019年2月)